

令和4年度中予地方局予算事業成果表

1 基本事項

- (1)事業名 重信川サイクリングロード活性化推進事業費
(2)事業期間 令和2年度～令和4年度
(3)所管 地域産業振興部 地域政策課
(4)予算額 1,940千円

2 事業目的

県と関係4市町(松山市、東温市、松前町、砥部町)が連携して重信川サイクリングロードの魅力向上に取り組み、サイクリングの裾野拡大及びその周辺地域の活性化を図る。

3 主な取組(何をしたか)

(1)重信川サイクリングロード活性化推進実行委員会の運営

- ・構成員 中予地方局長(会長)、関係4市町担当部長等
- ・事業費 3,600千円(負担割合 県:市町=1:1)

(2)実行委員会実施事業

①デジタルスタンプラリーの実施

ロード周辺のスポットを巡るデジタルスタンプラリーを実施。また、SNS等広告を配信し、効果的な誘客を図った。

○実施期間 令和4年9月17日～11月30日

○スポット数 24箇所 ○実参加者数 762名

②魅力発信動画の配信・広告

15秒動画を制作し、インターネットを通じて配信した。

○配信:県公式YouTube、デジタルサイネージ広告、デジタルスタンプラリーSNS 広告(表示回数;約253万回、クリック数:約7千回)

③レンタサイクル体験会の開催

気軽にサイクリングができるよう民間事業者と協力し、レンタサイクルイベントを開催した。

○開催日程 令和4年10月16日 ○参加者数 25名

④重信川サイクリングロード民間活力促進助成事業

サイクリングロードを利用した新たな楽しみ方の創出等を目的に、民間団体等が行うサイクリング+αの事業に助成した。

○助成団体数 3団体(参加者総数:156名)



↑スタンプラリーポスター



↑魅力発信動画

4 成果(何がどう変わったか)

デジタルスタンプラリーでは、参加者数が過去最高の762名(デジタル752名)となり、身近な地域の魅力を再発見しながら、健康的にサイクリングを楽しむことができるサイクリングイベントとして、参加者から好評を得た。また、魅力発信動画を作成し、インターネットを通じて配信したところ、表示回数が約253万回、クリック数が約7千回と、重信川サイクリングロードの認知が高まった。